



萌木 4月号

～自尊・立志・感動～



調布市立第七中学校

校長 山田 勝

令和4年4月14日発行

穏やかな陽ざしの中、4月6日始業式、7日入学式を行いました。令和4年度のスタートです。始業式・入学式では、本校の校訓・教育目標から、目標を定めることの大切さについて話をしました。

校訓 「自尊・立志・感動」 ～徳・知・体の調和のとれた生徒の育成～

「徳」自尊 … 自分を大切にし、思いやりの心を持つ生徒

「知」立志 … 夢や目標を持ち、絶えず学び続ける生徒

「体」感動 … 心と体を鍛え、爽やかな感動を生む生徒

本校の教育活動は、全て校訓・教育目標の達成を目指すよう計画し進めてまいります。今年度も機に応じながら充実した教育活動を進めてまいります。保護者の皆様・地域の皆様にご理解ご協力いただき、ともに生徒の成長を支えながら教育活動を進めていきますようよろしくお願いします。

始業式では2,3年生に次のような話をしました。

新3年生新2年生のみなさん進級おめでとうございます。

修了式からの10日ほどで、みなさんは気持ちを切り替えて、新たな出会いの準備をすることができましたか。

今日出会った仲間と1年間共に学び、過ごすことで1年後、どのような自分に成長させていけるでしょうか。仲間との関わりは、自分を成長させるとともに、自分とかわることで仲間を成長させていきます。ともに高めあえる、そんな関係を同じクラスの仲間と作ってください。

修了式で、伝統を引き継ぎ、自分たちで七中の校風を作り上げていくことが大切なことだとお話ししました。新1年生に、みなさんは七中のどのようなことを受け継いでほしいと思いますか。ただ、伝統は言葉でこのようなことがこの学校の伝統だ、と伝えても受け継がれるものではありません。皆さんが卒業生を見て感じたように、3年生は3年生の、2年生は2年生の集団としての行動が下級生に引き継がれるものになります。一つ上の学年になった意識をしっかりと持って生活し学習してください。

七中の校訓「自尊・立志・感動」に基づいて今の自分をどう成長させるか考えておきましょう。

○ 「自尊」【自分を大切にし、思いやりの心を持つ生徒】を目指してください。

・みなさん一人一人はかけがえのない存在です。自分を大切にし、他の人を大切にすることを実践してください。

○ 「立志」【夢や目標を持ち、絶えず学び続ける生徒】を目指してください。

・新学年になって、どんなことに取り組み頑張りたいのか、どんな自分に成長していきたいのか、夢や目標をしっかりと考えましょう。夢や目標を持つことが、自分や自分たちを大きく成長させる第一歩です。しっかりと自分と向き合い夢や目標を持って取り組んでください。

○ 「感動」【心と体を鍛え、爽やかな感動を生む生徒】を目指してください。

・新たに頑張りたいことに自信をもって取り組めるように、心と体を整えましょう。そのために、心と体のバランスを保ちながら生活できるよう心掛けましょう。

七中では、生徒の皆さん一人一人に居場所のある、活躍できる学校を作っていきたいと考えています。みなさん一人一人はかけがえのない大切な存在です。今日発表になったあたらしいクラスで、一人一人が居心地のいいクラス、それぞれが活躍できる学年を目指し、自分自身を大切に、それと同じように他の人々を大切にして生活していきましょう。

みなさんの活躍に期待しています。